

新型コロナ下の福岡県内の“人の移動”の変化

【2020 / 5 / 18】



株式会社福山コンサルタント
株式会社SVI研究所

分析内容

1. 博多・天神地区の来訪者数の変化
2. 博多・天神地区の来訪者数の変化（時間帯別）
3. 博多・天神地区の来訪者数の変化（方面別）
4. 福岡県全域での外出率の推移

▼博多・天神地区の集計エリア



▼福岡県全域の地域区分設定



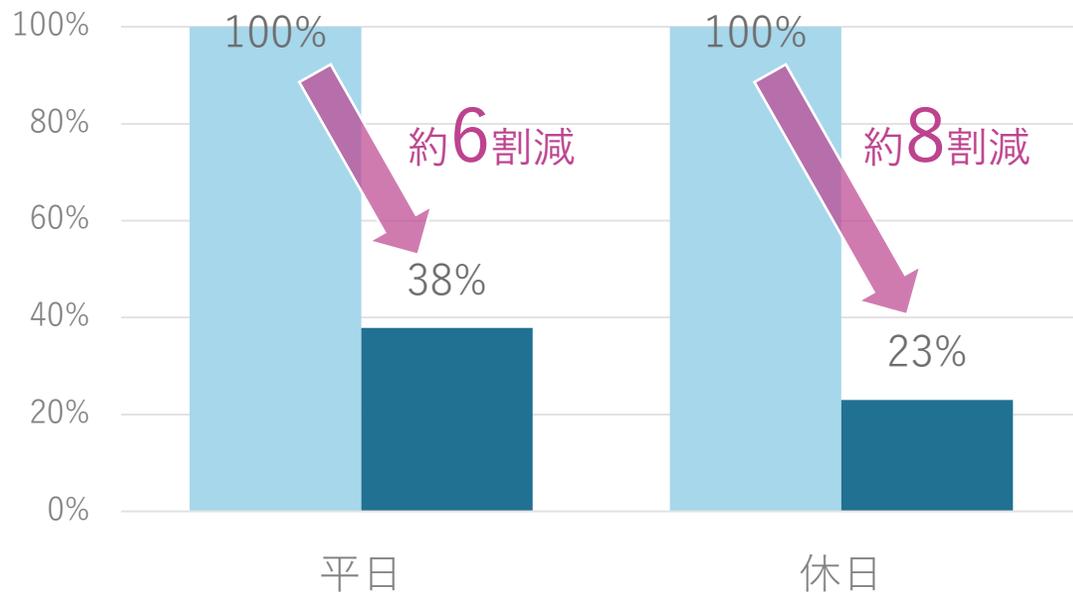
博多・天神地区の来訪者は、平日 6 割減、休日 8 割減

■天神・博多地区の来訪者の変化

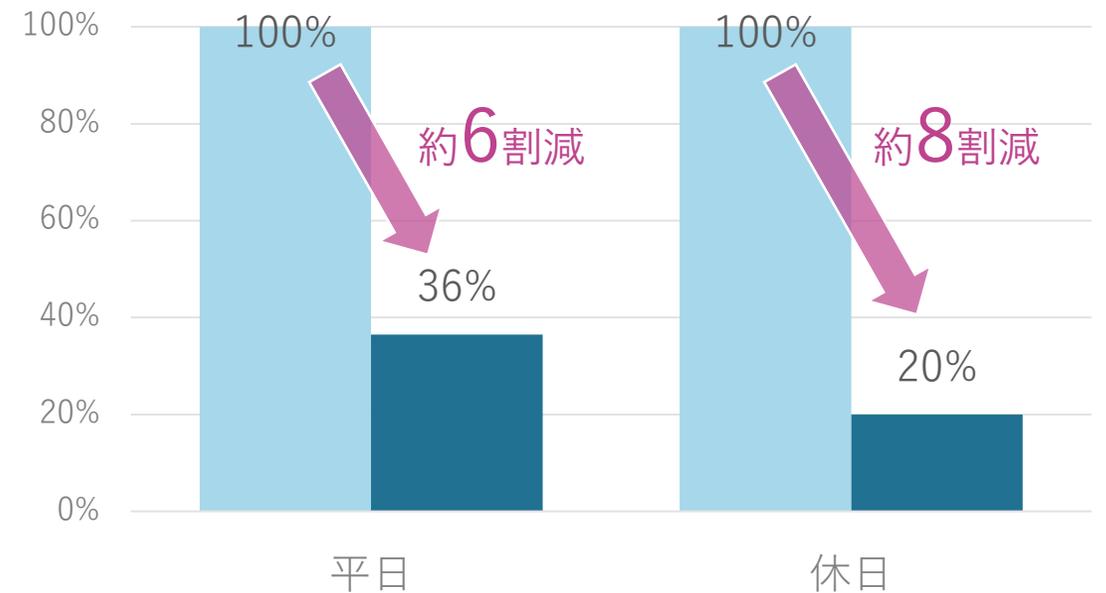
■ 2019.10 ■ 緊急事態宣言後*

*緊急事態宣言後：（平日）2020/4/27～5/1
（休日）2020/5/2～5/6

博多地区



天神地区



※10分以上連続して当該エリアに留まった人数を来訪者としてカウント

※(株)ブログウォッチャー「プロファイルパスポート」のデータを用いて集計

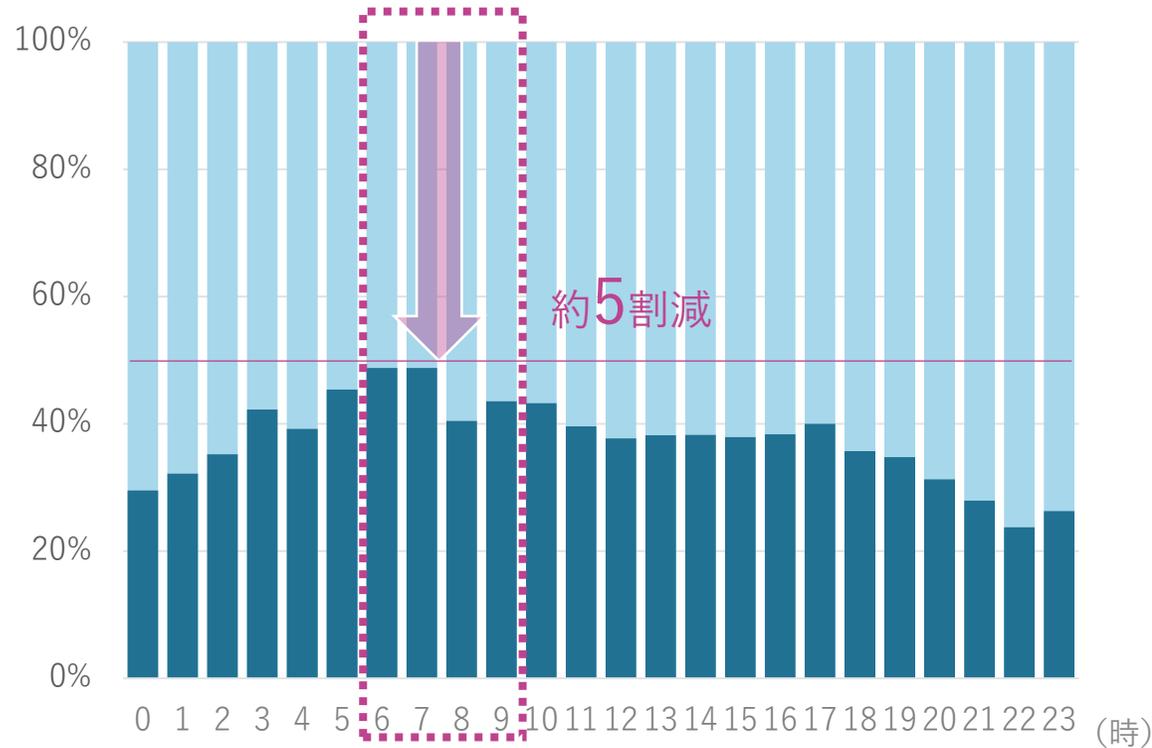
時間帯別にみると、平日の通勤時間帯でも約5割の減少を達成

■時間帯別の来訪者の変化（平日）

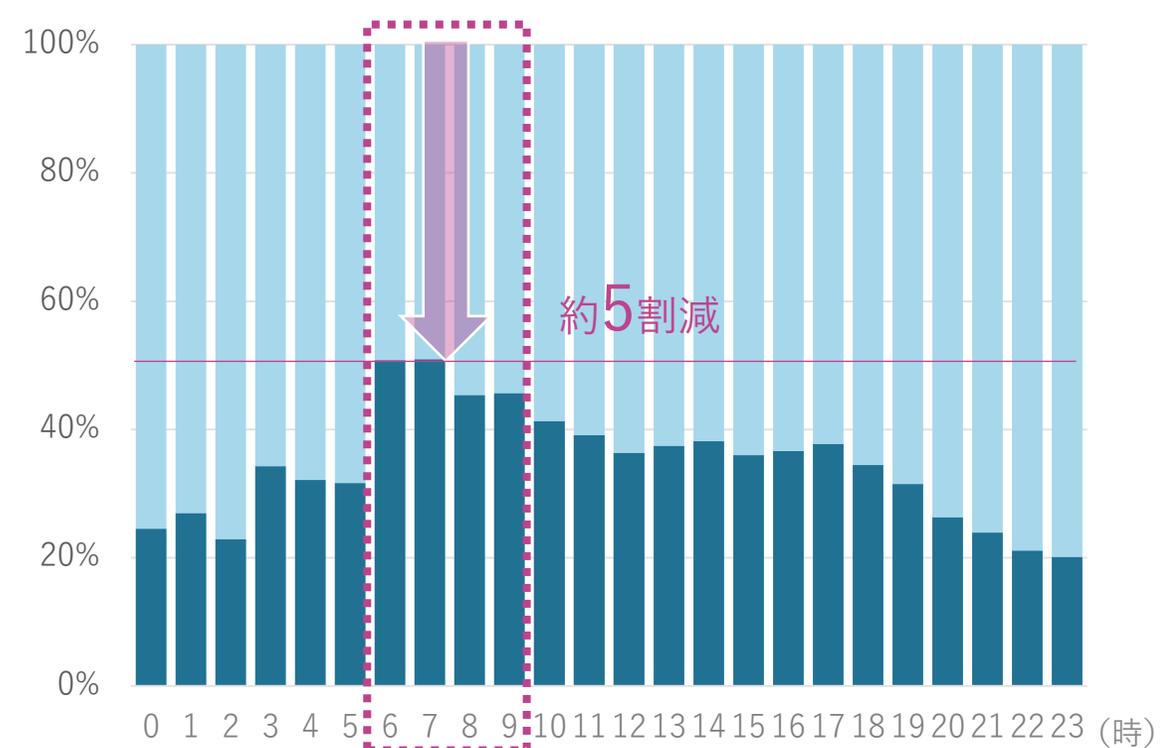
■ 2019.10 ■ 緊急事態宣言後*

*緊急事態宣言後：（平日）2020/4/27～5/1

博多地区



天神地区



※2019.10の来訪者を100%とした場合の緊急事態宣言後（2020/4/27～5/1）の割合

※(株)ブログウォッチャー「プロファイルパスポート」のデータを用いて集計

通勤時間帯の減少率は5割を達成するも、地域によって若干のバラツキ

■ 方面別の減少率（平日）

■ 減少率50%未満

博多地区

		通勤（他地区⇒博多） 7～9時台平均	帰宅（博多⇒他地区） 17～19時台平均
福岡市	福岡市東区	-58%	-58%
	福岡市博多区	-45%	-41%
	福岡市中央区	-50%	-46%
	福岡市南区	-50%	-50%
	福岡市西区	-61%	-60%
	福岡市城南区	-49%	-53%
	福岡市早良区	-54%	-49%
	福岡市計	-52%	-50%
筑紫地区		-53%	-55%
粕屋地区		-49%	-53%
宗像新宮地区		-60%	-63%
北九州市		-60%	-58%
その他福岡県		-57%	-59%
県外		-64%	-82%
合計		-54%	-57%

天神地区

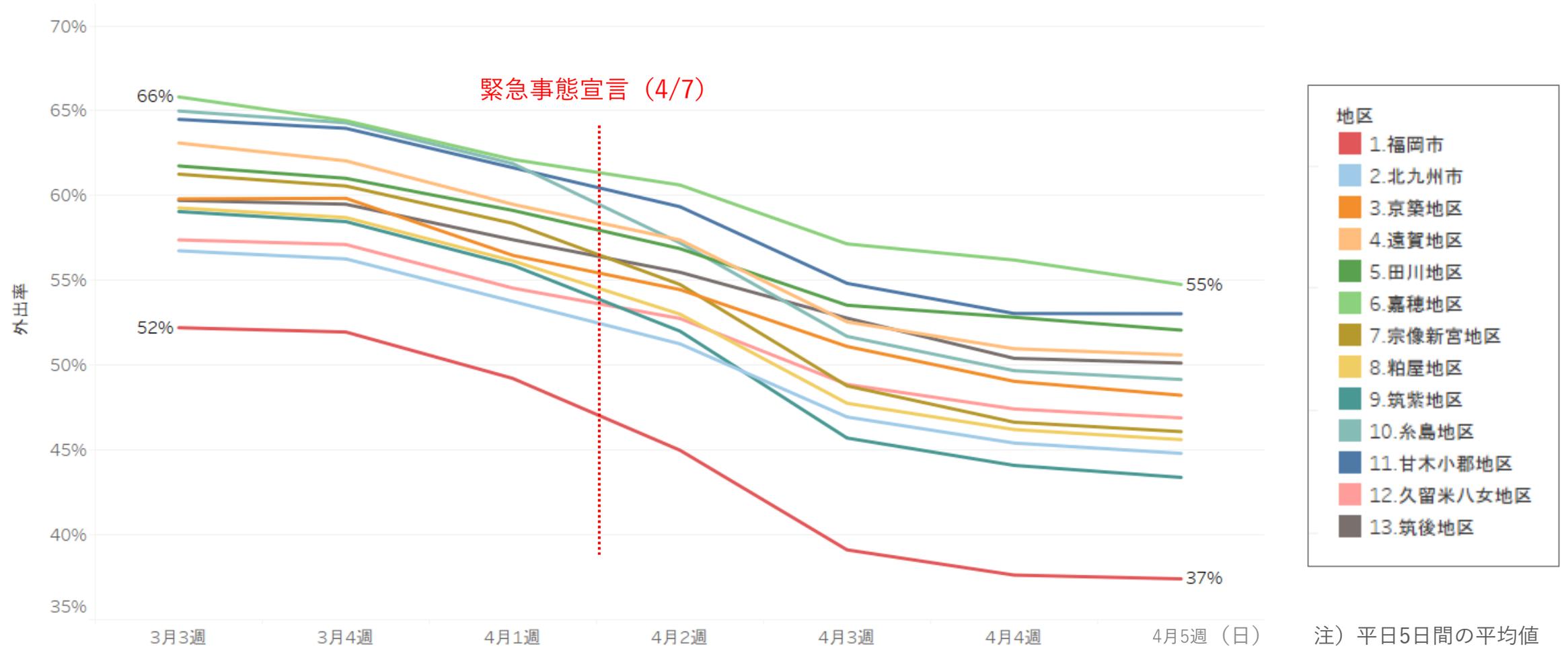
		通勤（他地区⇒天神） 7～9時台平均	帰宅（天神⇒他地区） 17～19時台平均
福岡市	福岡市東区	-51%	-59%
	福岡市博多区	-54%	-59%
	福岡市中央区	-48%	-50%
	福岡市南区	-56%	-61%
	福岡市西区	-50%	-57%
	福岡市城南区	-57%	-61%
	福岡市早良区	-46%	-52%
	福岡市計	-51%	-56%
筑紫地区		-53%	-58%
粕屋地区		-52%	-52%
宗像新宮地区		-43%	-56%
北九州市		-53%	-58%
その他福岡県		-48%	-63%
県外		-65%	-79%
合計		-52%	-59%

※2019.10と緊急事態宣言後（2020/4/27～5/1）の来訪者数を比較して減少率を算出

※(株)ブログウォッチャー「プロファイルパスポート」のデータを用いて集計

域外への外出率は段階的に減少し、4月4週目以降は横ばいで推移

■ 域外への外出率の推移（平日）

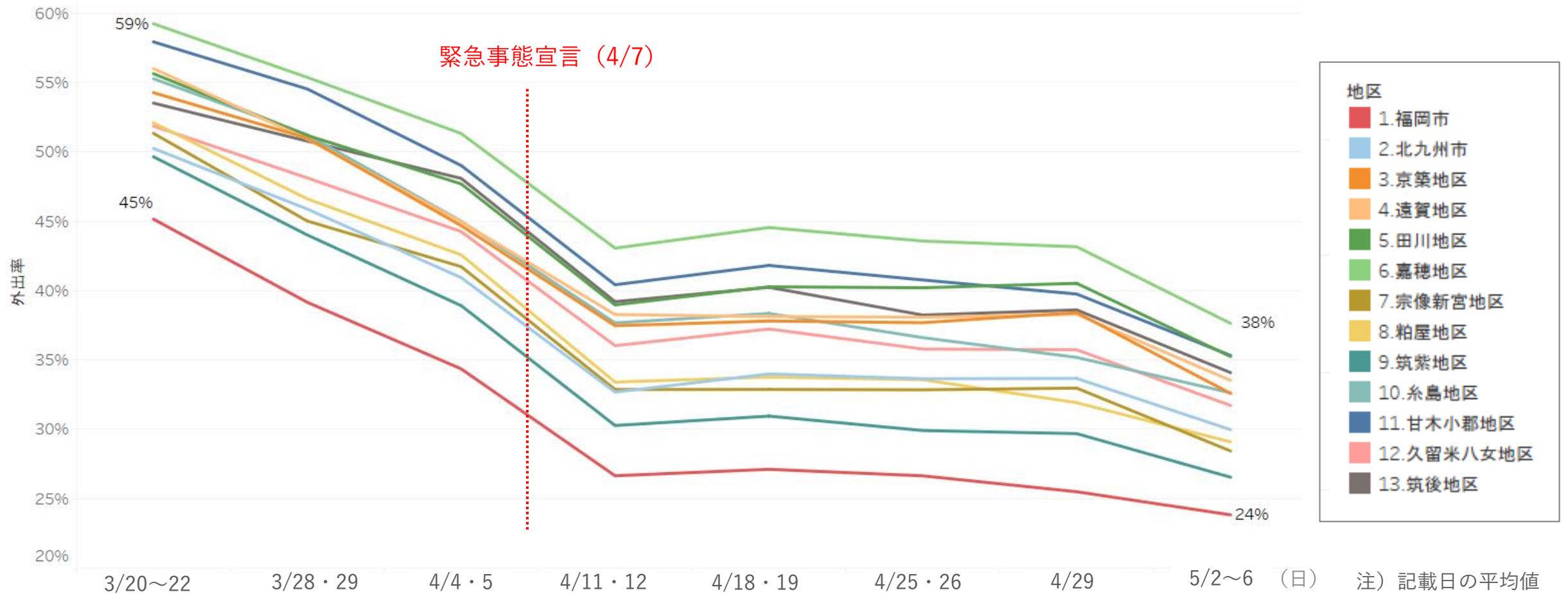


※自宅から3km圏外への移動を域外への外出と定義

※(株)ブログウォッチャー「プロファイルパスポート」のデータを用いて集計

域外への外出率は段階的に減少して横ばいに推移、GWはさらに減少

■ 域外への外出率の推移（休日）



※自宅から3km圏外への移動を域外への外出と定義

※(株)ブログウォッチャー「プロファイルパスポート」のデータを用いて集計

緊急事態宣言解除後の移動に際して

緊急事態宣言解除後に感染拡大の第2波を防ぐために

- ・在宅勤務、時差出勤、サテライトオフィス活用等による集中回避策の継続
- ・集中回避策の具体的な目標値を設定し、継続的な取り組みを推進
- ・短距離移動の徒歩・自転車利用の推奨

◇Withコロナ時代を見据えた柔軟な都市のあり方の検討が必要

たとえば・・・

- ・位置情報ビッグデータを活用した最適な都市交通政策の推進
- ・多様なリスクに対応した柔軟な交通サービスの提供（MaaSの実現）
- ・地域活性化のため、都市・道路等の公共空間をオープンな賑わい空間として解放

